



目標達成塾 **ONE STEP** のニュースレター

はじめの一步

教室ブログ更新中(<http://onestep-mtj.com/>)

vol.135

学校ワークの取り組み方

中学校で配布される“学校ワーク”は、小学校の計算ドリルや漢字ドリルとは扱いが異なります。小学校では宿題として毎日のように出され、約束を守っていればみんなと同じタイミングで終わりました。しかし、中学校では日々の課題として出されません。**ふとテスト範囲表に提出期限と指定ページが記載されます。**日常的に進めていない子からすると、その瞬間から**ワークを終わらせることがテストまでの使命**となってしまうんです。1教科ならまだしも、2～3教科あります。終わらせることだけを目的にすれば、頑張り次第では余裕で終わります。しかし、先生によっては**ただやって丸をつけるだけではダメな先生もいるとかいないとか…。****期日までに終わったとしても、取り組み方によっては評価に差が出ることもある**ようです。

ONE STEPに通うとテスト前にワークは終えています

理想を言えば、“学校ワーク”は授業で習ったその日に習ったページを進めるといいんです。でも、他にも課題はあるし、部活動もあるし、帰宅後はゴロゴロしながらスマホいじっちゃうし。なかなか出来ないんですよ…。そこで、ウチの生徒たちには、塾の宿題として“学校ワーク”を出しています。**授業は塾のテキストを使って学校の授業の先取りをしつつ、宿題は“学校ワーク”で授業と同じ単元を出しています。****つまり！塾との約束を守っていれば、テスト前に提出ページが終えているというわけです。**そうすると、**テスト直前には1周目に解けなかった問題をノートに解き直す**余裕さえ出てきます。“学校ワーク”に間違えた問題の解き直しを書いた付箋を貼って出すと、提出時の加点も見込めます。学校のテスト結果が良かった子たちにインタビューすると、ほぼ全員がワークを2周以上やっていることがわかりました。

ワークを何周も何周も繰り返しやったのに…

“学校ワーク”を何周もしている子は**テスト結果がいい**と紹介してからは、競うように「ワーク3周したよ!」「苦手な教科は6周した!!」なんて声が聞こえるようになりました☆そんな中「“学校ワーク”を何周も繰り返したのに結果が芳しくない」という相談を受けました。教室で見ている限り、テスト勉強にかける時間は一番多いと言える子です。テスト勉強の取りかかりも早く、ワーク3周は最低限やることを目標にして計画を立てていました。それでも結果が伴わないのはなぜか。改めて勉強の仕方をヒアリングし、原因を一緒に考えていきました。実は、**繰り返し解くことで答えが頭に入って解けるようになったつもりだけ**だったのです。

間違えた問題に対して、なぜ間違えたのかをきちんと検証していなかったのです。ただの計算ミスなのか、問題の意図を取り間違えているのか、その問題以前に理解すべき点が身につけていないのか…。**今のやり方で結果が出ていない方は、学習相談だけでも来て下さい。**



ごあいさつ

こんにちは！ONE STEPは**個別指導の目標達成塾**です。

未来を作る子どもたちが、自分自身の目標を持って前に進む姿を、保護者様と一緒に見守り、時に悩み、時に笑い、共に喜ぶ。心を寄せて子どもの成長を導いていくことが**私たちの務め**だと思っています。

教室を開校して15年が経ちおかげさまで、兄弟姉妹でお通いいただき、ご家族とも長いお付き合いをさせていただけるようになりました。これまでのたくさんの出会いに感謝し、**おれの気持ちをこの地域に還元したい**と、教育情報誌をお配りしております。小さい塾なので、大きなことはできませんが、**小さなことこそ大切にしている**地域に根差した個別指導型の学習塾です。